

令和3年 第2回理事会

日時：令和3年10月2日 13:30～17:00 ZOOMでのオンライン開催

出席者：須貝会長、柴氏、宮園氏、水上氏、野尻氏、奥谷氏

山河氏、森島氏、安井氏、中島氏、藤井氏、田原氏、廣渡氏

廣瀬_武氏、林_節氏、吉田氏、宇佐美氏、原氏、国枝氏、加藤氏、君垣氏、寺倉氏

会長（須貝）

■47都道府県委員会 Web 会議

日時：令和3年9月4日（土） 9:00～15:30

参加者：君垣氏、田原氏、須貝会長

内容：①倫理委員会 ②女性会員の参画促進事業担当 ③組織率向上対策担当 ④「協会員＝士会員」実現のための検討委員会 ⑤災害対策室 ⑥2022年度協会重点活動項目および第4次5か年戦略の策定について

次回：令和3年12月11日（土）

■日本作業療法士協会 2021年度災害発生を想定した訓練

日時：令和3年9月25日 11:00頃

内容：災害発生を想定した会員安否確認メールの送信（全会員）

■ぎふ ささえあいフェスタ 2021

本年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止

■岐阜県リハビリテーション協議会 一時金拠出決議について

賛成票：13票/23名（監事含む）

岐阜県リハビリテーション協議会に対し、一時金（会員×1,000円）を拠出する

■岐阜県リハビリテーション協議会の会員値上げ（案）

現会費＝会員×100円

値上げ理由：年々リハ専門職3団体での共同事業が拡大しつつあり、協議会の事業費不足が問題となっている

《事業必要経費》

- ・リハビリテーション啓発部（高校生1日体験、広報活動）
- ・災害リハ部（災害リハ研修会、災害派遣費）
- ・地域包括ケア推進部
- ・その他事業

■ 検討事項

2021 年度東海北陸作業療法学会 視察団派遣について

派遣理由

- ・ 2023 年度に岐阜県において東海北陸作業療法学会開催予定
- ・ 今回の富山県はハイブリット形式
- ・ 来年度の三重学会の開催方式は不明
- ・ コロナ禍の情勢によっては、岐阜学会もハイブリットの可能性あり
- ・ ハイブリット学会の運営については視察団派遣をもって当方の準備にあたる
- ・ 派遣者は加藤学会長、および運営に携わる予定の者（加藤学会長選出）

広報部（田原）

■ 8 月の発送作業について

8 月に山田病院にてクラスター発生。

岐阜清流病院にて発送作業を依頼。

発送予定より 1 週間程度遅くなった。

11 月の発送作業は山田病院にて行う予定

■ 次号ごったにについて

ごったに記事の依頼は 10 月 25 日までに。

■ ごったに 103 号の「特集記事」の内容について困っています。

→ 事業部の「キッズタウン岐阜」について掲載予定

→ 地域リハ推進部からも掲載内容あり

■ 東海北陸リーダー養成研修（Web 開催）

日時：令和 3 年 11 月 13 日（土）

参加者：新理事を優先

広報一般向け（奥谷氏）

一般向けチラシの使用状況

8 月 21、22 日の「キッズタウン ぎふ」にて 100 部ほど配布し、残りは 100 部弱。

新規一般向けチラシ作成中。日本作業療法士会が作成した「オーティクんと学ぶ作業療法見学ツアー」の QR コード添付を検討中

事業部（吉田）

キッズタウンぎふ開催

日時：令和3年8月21、22日 両日9：00～18：00

活動内容：①ガラスタイ作成、②白衣を着ての写真撮影、③家族様へ作業療法の説明

2日間で92名参加

多ブースと比較して、「作業療法」をアピールするものが少なかった。自助具などを展示してもよかった。

学術部（中島）

領域：老年期

日時：令和3年10月10日 WEB開催 10：00～11：30

講師：海保享代氏

テーマ：「療法士におけるエビデンスの必要性」

内容：①EBMとは？ ②なぜエビデンスが必要なのか？ ③先行研究の調べ方
④研究論文の読み方

運営場所：フェニックス総合クリニック

参加予定（現時点）：7名

■その他領域

身障領域→打診行っている

精神科→明確な予定はたっていない

機関紙編集部（宇佐美）

■機関紙「岐阜県作業療法第21巻」

著者へ発送済み

会員への発送は次号「ごったに」へ同封依頼

■機関紙「岐阜県作業療法第22巻」

投稿募集のお知らせを8月の「ごったに」に同封

地域リハ推進部（藤井）

報告事項

■ 地域包括ケアシステム構築に向けたリハ専門職の人材育成事業

- 1) 人材育成事業に向けた会議
- 2) フレイル、災害研修に向けた会議
- 3) 各人材育成研修会の名称と開催方法等の変更

■ JAOT 主催地域関連事業

地域支援事業への参画推進のための WEB 研修会

内容：通所 C サービスへの参画、PT との差別化を強調

■ 各務原市フレイル予防推進委員会

■ 岐阜県介護予防推進事業（運動器の機能向上部会）

生涯教育部（林前）

■ 臨床実習指導者講習会について

日時：令和 3 年 10 月 30 日-31 日

参加者：49 名 OT：40 名、PT9 名（会員 41 名、非会員 8 名）

来年度の臨床実習指導者講習会を年 1 回開催かどうか？（参加者数の減少に伴って。）

→定員割れしているため、運営に関わる人数は減らして良さそう…

来年度の開催回数は要検討、保留。

現職者研修（森島）

■ 実習指導者講習の見学行い、現職者研修開催の運営マニュアルを作成中。

■ 手帳移行についての問い合わせあり

学会や学術誌の事例報告を現職者共通研修事例報告へ読み替えができないかという問い合わせ

→林氏：協会に確認

地方局（西濃：安井）

「キッズタウン ぎふ」への参加者を募った。

方法：西濃 OT グループ LINE を使用

8 名の参加者を確保できたが、体調不良やコロナ感染拡大による欠席者も出てしまった。

地方局（飛騨：野尻）

理事会の内容（研修会）を圏域施設に伝えていく。

事務局（山河）

■他団体への協賛金支出

全国糖尿病週刊の協賛金（20,000円）

東海北陸リーダー養成研修会参加費（7,000円）

■定期的な事務局関連の支払い

その他：ZOOM 使用料 2,200円/月

事務局用パソコン 10,000円

■PAYPAY 銀行の運用、ゆうちょ銀行口座について

PAYPAY 銀行間 55円、他行は 10/1 より 160円値下げ

県士会財務部と学会事務局にはゆうちょ銀行口座がある

《提案》

- ・LINE でのファイル添付について

PDF 化してファイル添付をしていただけないか？

- ・マスク配布（1万枚）

県士会事務局にマスク保管している→訪問リハ関係の事業所へ配布する方向で

■会員情報部 会員数：558名

法人内での異動において士会への手続きがなされていないケースが多い

■IT 部

HP からの問い合わせへの対応強化について

入会手続き、メールアドレス登録、生涯教育関連の問い合わせが多い→Q&A の作成

副会長（君垣）

■認知症に関する士会活動

世界アルツハイマーデーに合わせて各歯科医での報告を OT 協会 HP 上で公開

認知症に関わる士会担当者意見交換会を 1 月 30 日（日）に実施予定

■認知症 UD 研修会

令和 4 年 2 月開催予定

学会（廣瀬）

テーマ：「連携と結束～今の時代だからできること～」

日時：令和4年6月19日（日）

技術講師：東京家政大学 松岡洋子氏

市民公開講座：車いすバスケットボール秋田選手（交渉中）

10月から演題募集をしていきたい。

《検討事項》

開催方法について

WEB開催でよいか？

理由：コロナの影響が予想つかない、WEB開催であれば経費削減も可能

会場は大垣市情報工房を仮押さえの状態

→確実に開催できることを考えると、WEB開催が妥当。WEBでの開催に決定。

WEB開催のため、HPは前年度同様の方法で、動画を載せられるコースを契約。

財務部（宮園）

会計ソフトソリマチのNPO会計の購入、財務部のノートパソコンの購入

令和3年8月31日（火）13:30～

長尾会計事務所訪問 パソコンの設定と打ち合わせ